

令和元年度 八千代町教育総合会議 議事録

開催日時	令和2年2月25日(火)	場 所	役場庁舎 3階 会議室4
出席者	<p>【会議構成員】 谷中町長、赤松教育長、関口教育長職務代理者、野口教育委員、山田教育委員、染野教育委員</p> <p>【事務局】 青木秘書公室長、青木教育次長兼学校教育課長、渡辺生涯学習課長、岩坂給食センター所長、田神指導主事、篠原主査、草間主事、大久保主幹、大塚主幹</p>		
附議事項の経過及び結果	<p>1. 開 会 ○午後1時32分 青木秘書公室長、開会を宣言する。</p> <p>2. 挨拶 ○谷中町長 ○赤松教育長</p> <p>3. 協議事項 (1) 八千代町教育大綱の改訂について(説明: 田神指導主事)</p> <p>≪質疑・意見交換等≫</p> <p>質疑1: 野口委員 SC(スクールカウンセラー)、SSW(スクールソーシャルワーカー)について、利用状況、成果はどうか。</p> <p>回答1: 田神指導主事 八千代町では他市町村よりも多く活用しており、主に不登校対策の一環として中学校での活用が主である。実際に学校に復帰している生徒もおり、指導方針にも有効な活用が見込める。</p> <p>質疑2-1: 染野委員 けやきの家の活用について、どういう体制で、どのぐらいの頻度で学校訪問を行っているのか。</p> <p>回答2-1: 田神指導主事 中学校への訪問が主で、2名の先生が交代で訪問している。 東中では、週1回の生徒指導部会に出てもらっており、各小学校については必要に応じて対応している。</p>		

回答 2-1：赤松教育長

学校教育指導員については、今年度より幅を広げ、不登校だけでなく、学級支援（学級に落ち着かない子がいる、学級運営が上手くいかない等）にも対応している。今後はさらに幅を広げ、学校教育課の中に常駐してもらい、より様々な課題に対応できる体制づくりを進めていきたいと考えている。

質疑 2-2：野口委員

学級支援とは、発達障害の子も含めて対応が可能ということか。

回答 2-2：赤松教育長

すべては網羅できないが、出来る限りは対応していきたいと考えている。

質疑 3：山田委員

中央公民館、総合体育館、図書館について、修繕または建て替えを検討するとあるが、どのように考えているのか。

回答 3：渡辺生涯学習課長

公民館は築 50 年を迎え、改修ではなく建て替えが必要になる可能性が高い。体育館は築 45 年を迎えるが、長寿命化計画を策定することで、補助が受けられる可能性があるため、大規模改修で対応する方向で考えている。

公共施設は災害時の避難所や拠点としても重要になってくるため、第 6 次総合計画の中でしっかりと検討していく必要があると考えている。

意見 4-1：関口委員

少子化により、地域から子供の姿が少なくなっている。例えば、袋行政区で毎年クリスマス会を開催しているが、小学生が 9 人しかいない。子供が減るとともに、そうした風習、催しが失われてきていることを残念に感じている。

子供たちをどうやって育てていくのか、子供たちがその行政区に生まれて良かったと思える取り組みを考えていく必要があると思う。

意見 4-2：赤松教育長

委員のおっしゃる通りで、そうした場が少なくなることで、小さい頃に色々な事を学べない、喧嘩も怪我もしない、抗菌状態で育てられてきた子供たちが学校上がってくることが増えている。もう少しワイルドさが必要だと思う。

意見 4-3：渡辺生涯学習課長

行政区によって、今は子供会の行事を実施していないところも多い。

学習課でもキャンプ、親子スキーなどの事業を実施しているので、積極的に参加してもらいたいと思う。今後、より魅力的な事業を検討していきたい。

その他、意見はなし。

教育大綱の内容については特に修正等はなく、原案のとおり決定した。

(2) 学習指導要領の改訂について (説明: 田神指導主事)

《質疑・意見交換等》

意見1: 赤松教育長

今回の改訂の3つの目玉は、①小学校5・6年生の外国語科、②プログラミング学習、③主体的・対話的で深い学びの実現である。

①については、町の協力によってALTが1名増員となるほか、大学生の教育指導ボランティアの導入、英検の受験料補助等も検討しており、バックアップしていきたい。また、教室の中に英語を話す必然性を作っていくことも重要であると考えている。

②については、タブレットやPCがないと出来ない訳ではなく、様々な教科の中で物や出来事の仕組みを学び、それによってどれだけ自分の生活が便利になっているのかを理解出来るよう、取り組んでいきたい。

③については、決して難しいことではなく、これまで1人で黙々と勉強していたものを、友達と話しながら学んでいくことで、いわゆるグループワークの発展形であると言える。

その他、意見はなし。

4. 閉 会

○午後4時25分 青木秘書公室長、閉会を宣言する。

附議事項の経過及び結果

